

ゆしまの郷便り 平成28年1月1日発行

平成27年1月の予定

- 床屋・・・4日
- 美容院・・・25日
- 書道クラブ・・・2日
- カラオケクラブ・・・23日
- 音楽療法・・・9日
- たんぽぽコーラス・・・27日
- 日舞・・・26日

★★★行事食★★★

- お正月（おせち）・・・1日
- 海鮮丼・・・未定

28年度挨拶

新年あけましておめでとうございます。
 特別養護老人ホーム ゆしまの郷 も開設以来11年を過ぎました。
 介護職員の日々の努力と、家族会の皆様のおかげをもちましてこの地の介護拠点として、地域の評価をいただいていますことを、うれしく感じているところであります。
 ご承知のとおり、介護職員の賃金が他の産業に比べて低いので、介護職員を確保することが難しくなっていることも事実です。
 また日本経済の成長戦略、アベノミクスの第2弾の1億総活躍社会を目指すということで、年間10万人前後の働き盛りの年齢層の介護離職を防ぐため、再び約15万床特養の整備をすることが決定されています。このこと自体は在宅介護で高齢者を看っていくことのむずかしさと、特養の復権ということで評価されます。しかし、今でも介護職員の確保が難しく、利用できていない空床が全国にありますので、介護職員の処遇改善をまず優先させる必要があります。以前、仕事の厳しい看護職を長年かかって処遇改善して、地位の向上を成し遂げた歴史がありますので、同じことが将来的に専門化した介護職にも必ず興ってけると願っております。
 ご利用されている高齢者の尊厳ある暮らしができる施設づくりを目指しています。
 家族会の皆様のさらなるご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。
 新しい年がさらに良い年になりますよう祈念して、新年の挨拶とさせていただきます。

社会福祉法人 東六会
 理事長 西條 元彦



今年度、最後の行事クリスマス会が開催されました。ハンドベル・歌・ダンス・プレゼントなどなど。
 ご利用者様の喜ぶ顔を思い浮かべながら皆で準備に練習に励んでいました。また来年に向けて楽しい企画を用意します！



新年のご挨拶 ゆしまの郷家族会 会長 金原 秀雄

新年明けましてお目出とうございます。
 ゆしまの郷家族会もお蔭様で12年目の新年を迎えることができました。これも偏にご利用者ならびにご家族様のご理解とご支援ご協力の賜物と深く感謝いたしております。
 ゆしまの郷家族会は物心両面のご支援ばかりでなく、ご利用者のご家族が日々楽しく入居生活が送れますよう、そして少しでも皆様方のお役に立てますよう努力させていただいております。
 まだ「ゆしまの郷家族会の集い」も会を重ねること9回目になりましたが、いずれも大盛況で、これからもご利用者様をはじめご家族、ご友人、知人などふるってご参加下さりますようご協力のほど宜しくお願い申し上げます。
 ご承知のごとく、昨年4月に9年ぶりに「介護報酬」の引き下げがあったため介護業界から人が逃げ出し、施設はあっても働く人が集まらない。いわゆる深刻な人手不足になっています。今、特別養護老人ホームを利用している人は約4万人、入居待ちをしている方が約52万人もいます。高齢者のため日夜懸命に現場で働く人々の賃金が低ければ、いわゆる質の高い介護を受けることが出来ません。超高齢社会迎える今は「高齢者福祉、介護事業を少しでも改善してもらえよう是非共その方面の方々に考えていただきたい」と思っている所です。
 ご家族の皆様、本年も宜しくご指導、ご協力くださりますようお願い申し上げます。

ご家族の皆様へ

この度、1月1日付けで特養の相談員からデイサービスの相談員へ異動となりました。
 特養の相談員として約3年勉強させて頂きました。特養で学んだ事をデイサービスでも生かして頑張っていきたいと思っております。また、デイサービスの場所も1階という事もあり、異動となっても皆様とお会いできる機会が多いと思っております。
 何かお気づきの点や困った事などありましたら遠慮なくお声かけ下さい。
 生活相談員
 近 麻希子



書道クラブのご様子です。みなさんとても集中され書道を楽しまれていました。



家族会からゆしまの郷職員にクオカードをいただきました。ありがとうございました。

ゆしまの郷職員一同

